

令和4年度 航空宇宙空力シンポジウム

主 催：航空宇宙空力研究会
協 賛：日本航空宇宙学会空気力学部門委員会
日 時：2023年1月6日（金）13：00～18：00，7日（土）9：00～12:00
場 所：大分県 別府温泉 「ホテル別府パストラル」
〒874-0836 大分県別府市東荘園町1丁目4
TEL 0977-23-4201, FAX 0977-25-3610, <https://www.pastoral.jp/>
参加登録費：7千円
連 絡 先：九州工業大学 坪井伸幸
TEL 093-884-3134, E-mail tsuboi@mech.kyutech.ac.jp

プログラム

第1日目（1月6日） 13：00 開会

【セッション1】13：00～14：20 司会：金崎雅博（東京都立大）

- 1L1 3Dプリンタ製のコンプライアント機構を用いた受動的モーフィング翼型の低速風洞試験
今村太郎（東京大）
- 1L2 膨張波管の超軌道風洞実用化にむけた気流診断
嶋村耕平（東京都立大）
- 1L3 軽ガス銃による火星大気突入環境の再現の試み
藤田和央（JAXA宇宙科学研究所）
- 1L4 航空機の作動エンジンとエアフレームの統合解析
千葉一永（電気通信大）

【セッション2】14：30～15：50 司会：藤田和央（JAXA宇宙科学研究所）

- 1L5 空力トポロジー最適化手法の開発
大山 聖，二村成彦（JAXA宇宙科学研究所）
- 1L6 大域的最適化法と直交格子ベースCFD"UTCart"を組み合わせた翼型設計
金崎雅博（東京都立大），今村太郎（東京大）
- 1L7 プラズマアクチュエータを用いた翼周り剥離流れ制御への深層強化学習の応用
西田浩之（東京農工大）
- 1L8 電磁力エアロブレーキングの鳥取大学での最近の取り組み
葛山 浩（鳥取大）

【セッション3】16：00～17：40 司会：葛山 浩（鳥取大）

- 1L10 スパースプロセッシングPIVによるリアルタイム計測
野々村拓（東北大）
- 1L11 レーザデトネーションの波面形状に関する研究
松井康平，北川幸樹（九州工業大学）
- 1L12 デトネーション回折に付随する特性長の実験検討
川崎央（静岡大），笠原次郎（名古屋大）
- 1L13 階層型等間隔直交構造格子法における物体表面付近の解析精度について
高木亮治（JAXA宇宙科学研究所）
- 1L14 安定・高忠実を両立する次世代の圧縮性流体ソルバーと航空機全機LES解析
河合宗司（東北大）

第2日目 (1月7日)

【セッション4】9:00~10:20 司会: 前田慎市 (埼玉大)

- 2L1 低レイノルズ数におけるプロペラ後流中の主翼周りの非定常3次元流れ場構造
永井大樹 (東北大)
- 2L2 天体地下探査用貫入プローブ周りの砂流れ実用シミュレーションに向けて
鈴木宏二郎 (東京大)
- 2L3 アフターコロナにおいて空気力学に求められること~航空分野からの視点~
李家賢一 (東京大)
- 2L4 eVTOLの開発に向けた機体の概念検討について
麻生 茂 (久留米工大)

【セッション5】10:30~11:50 司会: 麻生 茂 (久留米工大)

- 2L5 深層学習によるスクラムジェット流れ場の予測と最適化
小川秀朗, 藤尾秩寛, 秋山健人 (九州大), ブラウマチャリ・シュヴァヤン (ミュンヘン工科大)
- 2L6 パルスデトネーション燃焼器の熱負荷の解明に向けた研究
前田慎市 (埼玉大)
- 2L7 観測ロケットS-520を用いたデトネーションエンジンの宇宙実証
笠原次郎 (名古屋大)
- 2L8 圧力平衡を維持する極低温遷臨界・超臨界多成分流体の解析について
坪井伸幸, 荒木天秀 (九州工業大), 寺島洋史 (北海道大)

12:00 閉会

(引き続き昼食を含めて JSASS 空力班の会合を 13:00 までの予定で行います)